

# 栃木県中学校春季体育大会 バドミントン大会

## 【感染防止対策】

### 1. 点数制限

すべての試合を、15ポイント3ゲームマッチで行う。

### 2. 入場制限

出場選手・引率者のみの入場とする。応援生徒・保護者の入場は認めない。

### 3 新型コロナウイルス感染防止対策

#### (1) 選手、引率者の健康状態確認

各学校に集合し（直接現地集合にしない）、顧問が当日の健康状態を確認、体調不良者は帰宅させる。また、家族に発熱等の体調不良者がいる場合も大会への参加を控えさせる。

顧問は各学校で使用している体調チェック表等を用いて、参加選手全員の体調を確認する。その上で、「学校同行者体調記録表」に体温や体調を記入し、入場時に提出する。「学校同行者体調記録表」は栃木県中体連バドミントン専門部のホームページからダウンロードして使用すること。

#### ①選手の対策

- ・トイレの後や試合後、審判を行う前などこまめな消毒をする。  
（専門部が水道やトイレ、各コート、本部等に消毒を設置）
- ・競技や準備運動などの身体活動以外の場面でのマスクの着用を義務付ける。  
熱中症予防の観点から、その限りでない場合もあるが、体育館内では常時着用する。
- ・昼食等は体育館の外でとる。（雨天時は別に指示する）

#### ②指導者への対策

- ・マスクの着用を徹底する。
- ・専門部で用意したアルコールを本部に常備し、こまめに消毒を行う。
- ・生徒の体調不良時や緊急時の対応のため、保護者と連絡がつく状態を常時確保しておく。（各校で保護者に事前に周知すること）

#### (2) 施設・設備面での対策

- ・試合への影響を考慮した上で、できる限り窓とドアを常時開放する。  
（換気と、ドアへの接触防止）
- ・使用する水道とトイレを指定し、手洗い場に消毒を専門部が用意し、設置する。
- ・生徒の控え場所は、3密防止に配慮した場所とする。
- ・会場使用後の消毒は教員（各校バドミントン部顧問）が行う。
- ・開場までの時間、入り口付近が密にならないようにする。  
（早く来場しすぎない できるだけ車内で待機）

### (3) 競技に係る対策

#### ① 試合前について

- ・開閉会行事を行わないが、競技開始前に選手を十分に分散させた状態で競技場の注意や会場使用上の注意を伝える時間を設ける。
- ・試合開始前は互いの間隔を1 m以上空けて、ネットを挟んで整列し、審判の合図で挨拶を行う。握手は行わない。  
(ショートサービスラインあたりに整列する)
- ・試合前の円陣は行わない。

#### ② 試合中の対策

- ・シャトルの受け渡しの際に手を極力使わない。
- ・シャトルに顔を近づけない。
- ・シューズの裏を手で触らない
- ・他人のタオルやドリンクなどには触らない。
- ・ラリー前や得点後などハイタッチや大声を出さない。  
注意に従わない場合にはフォルトとすることがある。
- ・コートサイドには、選手が使用するカゴを設置しない。  
各自バッグを持参させ、水筒やタオルを入れる。
- ・シャトル交換はコートごとにカゴを用意する（新品用、使用済み用の2つ）。  
主審はシャトルが不足したら本部に回収カゴをもってくる。

大声で叫ばない。  
自分に言い聞かせる程度。

#### ③ 審判について

- ・マスクを着用して審判を行う。  
(水分補給を促し、熱中症対策を講じる)
- ・主審は得点をコールしない。得点板表示のみとする。
- ・審判に入る前に、コートに用意してあるアルコールで手を消毒する。
- ・主審はスコアシートを記入する際、自分の筆記用具を使用する。

アルコールは各コート得点板の位置に設置する

#### 主審のコールについて・・・

- 1：これから〇〇さんと△△さんの試合を行います。
- 2：じゃんけんでサービス・レシーブを決めてください。
- 3：15ポイント3ゲームマッチ ラブオール プレイ
- 4：(試合後整列させて) 〇〇さんの勝ちです。
- 5：勝った選手にスコアシートを渡す。

- ・スコアシートは勝者が本部に持ってくること。

#### ④ 応援について

- ・応援は、声援を不可とし、拍手のみとする。
- ・応援する際には間隔を十分にとり、密を避ける。また、手すりにはできるだけ触れないようにする。